

青森県景気ウォッチャー調査特別調査（令和３年７月期）

新型コロナウイルス感染症による県内の景気への影響に関する調査について

１．概要

新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、国内外の社会経済や、本県の地域経済及び県民生活に大きな影響を与えていることを踏まえ、新型コロナウイルス感染症が県内の景気に及ぼす影響について、青森県景気ウォッチャーを対象に特別調査を行った。

２．調査期間

令和３年７月１日～７月２６日 回答率 １００％

３．調査事項

設問	回答方法
①新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響に対する判断	５段階（非常に影響があった／どちらかといえば影響があった／どちらとも言えない／どちらかといえば影響がなかった／まったく影響がなかった）
①の理由	自由記述
②新型コロナウイルス感染症による３カ月後の景気への影響に対する判断	５段階（非常に影響がある／どちらかといえば影響がある／どちらとも言えない／どちらかといえば影響がない／まったく影響がない）
②の理由	自由記述

令和３年８月

青森県企画政策部統計分析課

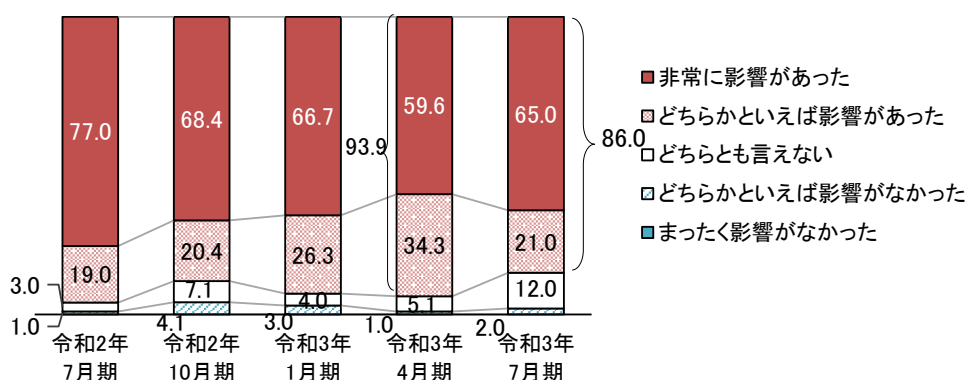
(1) 新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響

① 県全体の動向

県全体をみると、「非常に影響があった」との回答が65.0%と最も多く、「どちらかといえば影響があった」との回答と合わせると86.0%となった。「どちらとも言えない」との回答は12.0%、「どちらかといえば影響がなかった」との回答は2.0%となり、「まったく影響がなかった」との回答はなかった。

前期調査と比べると、「非常に影響があった」「どちらかといえば影響があった」との回答が合わせて7.9ポイント低下した。

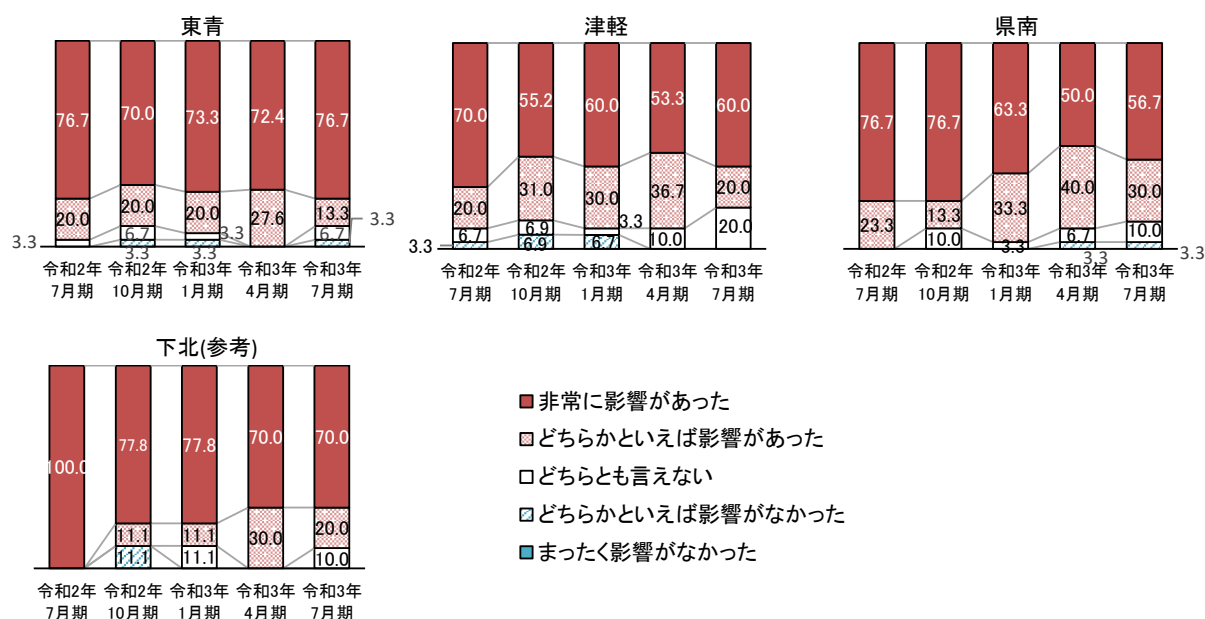
新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響
回答別構成比(県全体)(%)



② 地区別の動向 (※下北地区については、サンプル数が少ないため参考値)

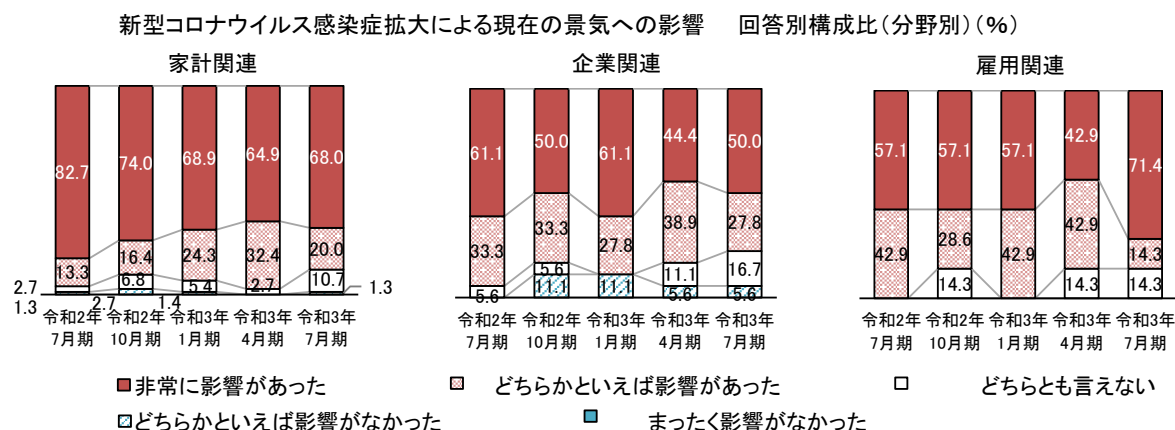
地区別にみると、全地区とも、「非常に影響があった」との回答が最も多くなっており、下北を除き、前期調査と比べて割合は上昇した。

新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響 回答別構成比(地区別)(%)

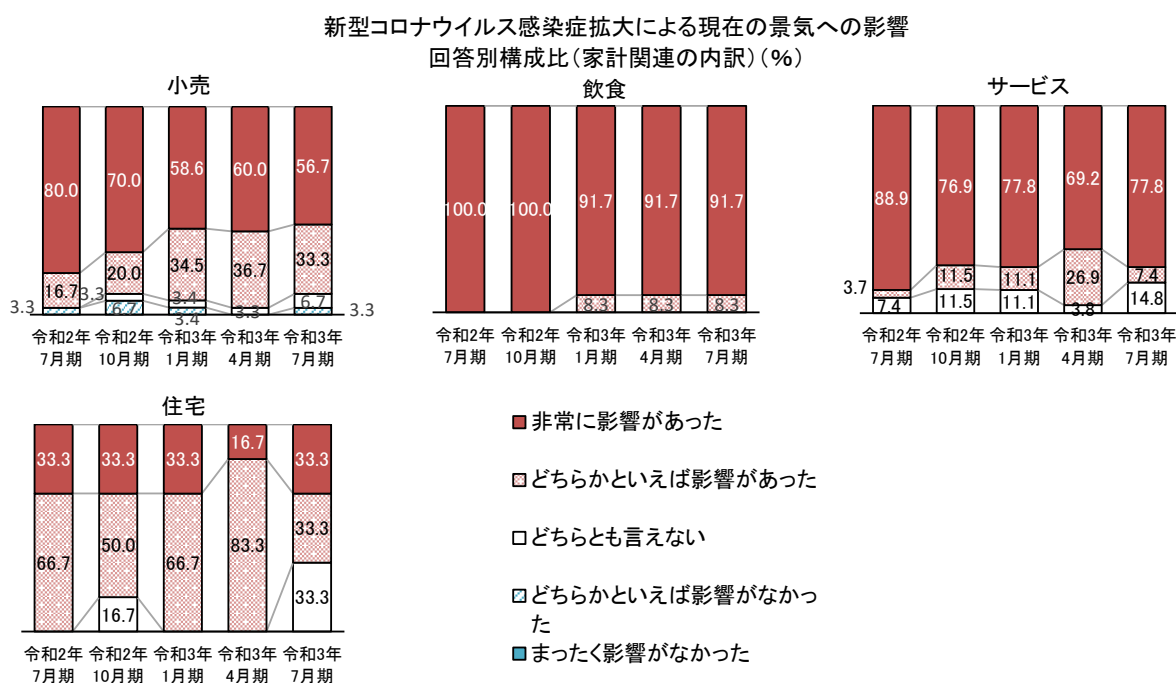


③ 分野別の動向

分野別にみると、全分野とも、「非常に影響があった」との回答が最も多くなっており、前期調査と比べると割合は上昇した。



家計関連の内訳をみると、住宅を除き、「非常に影響があった」との回答が多く、特に飲食では9割を超える結果となった。



④ 判断理由

判断理由では、「影響があった」理由として、「客数の減少により飲食店や旅行業などが影響を受け、景気の低迷が見られ先行きが見通せない状況が消費にも影響を与えたから(家電量販店=東青)」など、コロナが客数の減少に大きく影響を与えたという声が多い。その他に、祭りやイベントの中止などによる地域経済の疲弊などを挙げる声もあった。「どちらとも言えない」理由としては、「一部の業種では大きく影響を受けていると思われるが、私の業界や一般家庭では目に見えるほど大きく影響は受けているように感じられない。(ガソリンスタンド=下北)」などの声が、「どちらかといえば影響がなかった」理由としては、「建設関係は昨年度は新型コロナウイルスの影響が少なかったものと考えていますが、中期的にみると今年度からは少なからず影響を受けて行くと予測しています。(建設=東青)」など、業種によっては影響をあまり感じないといった声がみられた。

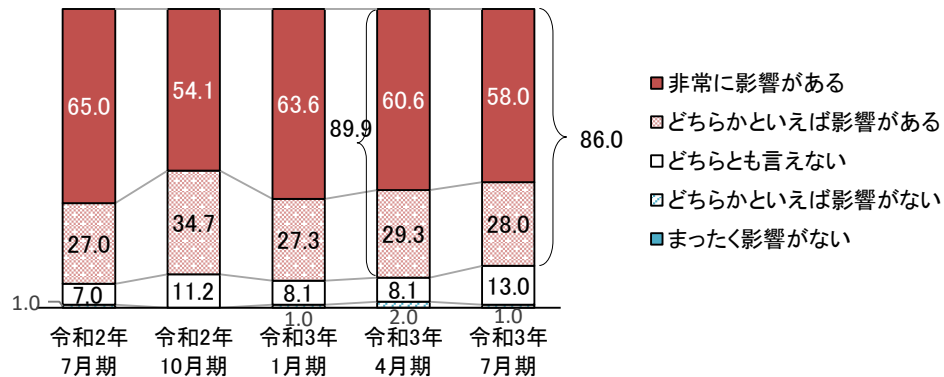
(2) 新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響

① 県全体の動向

県全体をみると、「非常に影響がある」との回答が58.0%と最も多く、「どちらかといえば影響がある」との回答と合わせると86.0%となった。「どちらとも言えない」との回答は13.0%、「どちらかといえば影響がない」との回答は1.0%、「まったく影響がない」との回答はなかった。

前期調査と比べると、「非常に影響がある」「どちらかといえば影響がある」との回答が合わせて3.9ポイント低下した。

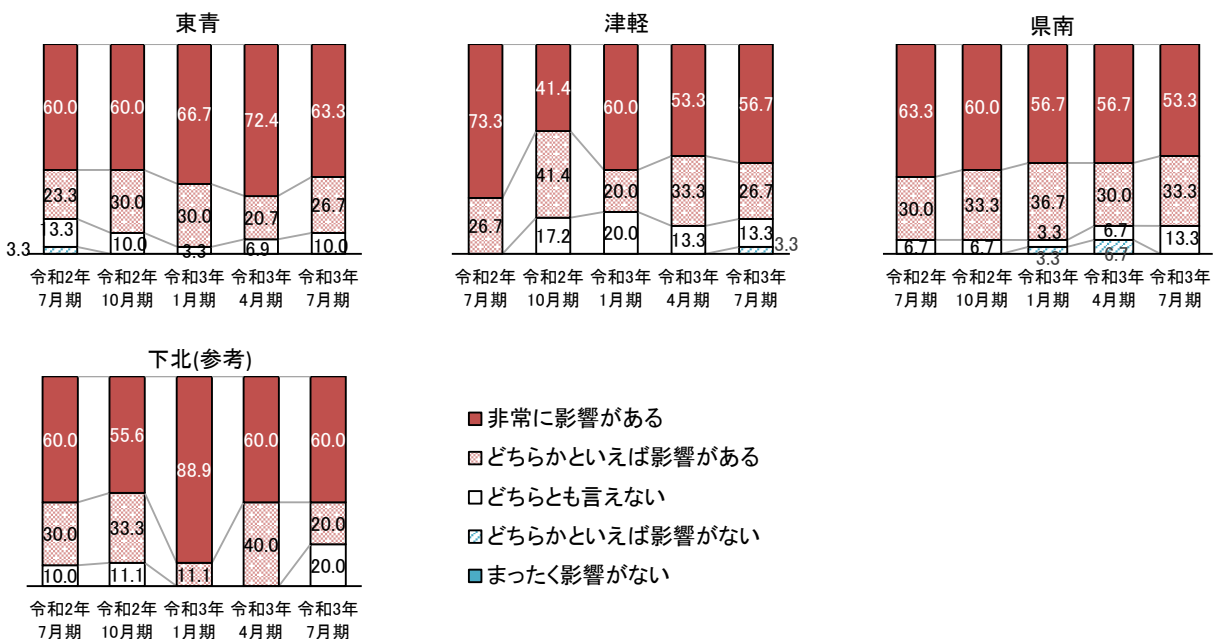
新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(県全体)(%)



② 地区別の動向 (※下北地区については、サンプル数が少ないため参考値)

地区別にみると、全地区において「非常に影響がある」との回答が最も多いものの、東青や県南では前期調査と比べて割合が低下した。

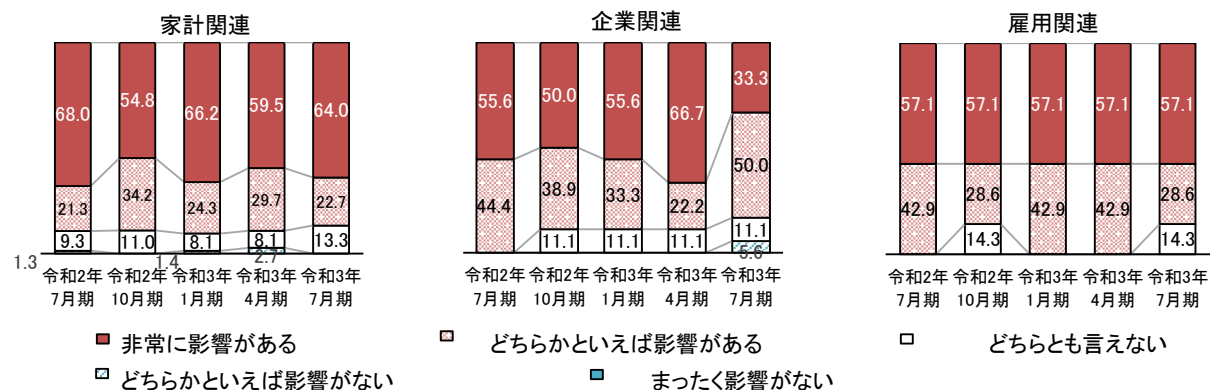
新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(地区別)(%)



③ 分野別の動向

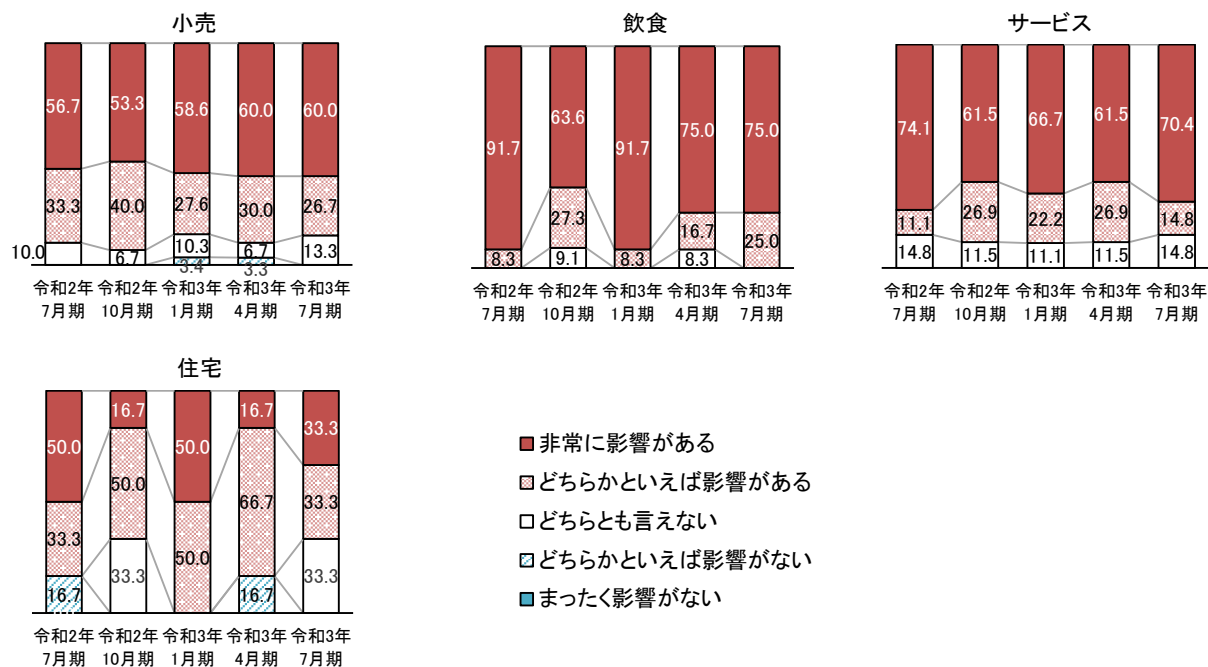
分野別にみると、企業関連で「非常に影響がある」の回答割合が前期調査と比べて大幅に低下したものの、「どちらかといえば影響がある」と合わせると全分野で80%を上回っている。

新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(分野別)(%)



家計関連の内訳をみると、いずれも「非常に影響がある」の回答割合が前期に比べて上昇、もしくは横ばいとなっている。

新型コロナウイルス感染症による3カ月後の景気への影響
回答別構成比(家計関連の内訳)(%)



④ 判断理由

判断理由では、「影響がある」理由として、「コロナウイルスの影響よりもコロナワクチンが良い影響を及ぼしてくれることを期待しています。(旅行代理店=県南)」など、ワクチン接種に期待を寄せる声が多かった一方で、ワクチン接種の遅れや、感染者やクラスターが増加することによる影響を懸念する声もあった。「どちらとも言えない」理由としては、「ワクチン接種率がどの程度まで進むかによると思う。(経営コンサルタント=津軽)」や「今後の予想がわからない。(観光名所等=県南)」など、ワクチンの現状から先行きが不透明な点を挙げる声があった。また、一部では変異株への不安感を挙げる声もあった。

(3) 判断理由

① 新型コロナウイルス感染症拡大による現在の景気への影響

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	家計	東青	スーパー	前年のコロナバブルから一巡し、かなり厳しい状況です。
			タクシー	タクシーの業績は人々の動きと完全に連動するので、発生直後から直に大きな影響を受けており、今もなおその悪影響が続いたまま回復できていません。
			レストラン	コロナにならないようにするには極力外出しないのが1番!!よって外食も控えてるのでは?
			衣料専門店	昨年の春、専門家と称する方が、日本国中で40万人が死亡すると恐怖を報道。結果、ウイルス関連の死傷者はインフルエンザの年間死傷者数10,000人より少ない数字であった。結局その報道に過剰反応した報道が責任者探しを先導しワイドショーにした。二転三転する政策に、不要不急の外出規制「三密」「スゴモリ」の新語まで、我々流通業者には厳しい。
			一般飲食店	飲食店なのですが人口が少ない地方において、人の動きが止まるという状態がどんなにひどい状態になっていくのか思い知りました。コロナのせいにしないように、いろいろ対策をとって対応しますが、個人の力の弱さをしみじみ痛感します。世の中が落ちつかないと商売は本当むずかしいですね。
			一般小売店	ワクチン接種の進展で高齢者を中心に動きは始めているものの、修学旅行等の延期もあり、観光は相変わらず低迷中。最悪だった昨年の売上に及ばない日々が続いている。
			卸売業	飲食店の売上減。
			家電量販店	一般消費者の外出自粛が継続したことで巣ごもり需要がありました。また、客数の減少により飲食店や旅行業などが影響を受け、景気の低迷が見られ先行きが見通せない状況が消費にも影響を与えたからです。
			観光名所等	団体予約・会議室予約のキャンセル。利用者の減少。
			都市型ホテル	宿泊業・飲食業のため。
			百貨店	営業時間の短縮や休業、従業員の勤務時間短縮、取引先からの派遣中止や派遣時間短縮。取引先の破たんやコスト削減からのテナントの閉店。来店客数や販売点数/単価の減。消費行動の変化（食品・生活雑貨は変化なく、衣料品・服飾品・飲食店が大きく落ち込む等）
			旅行代理店	仕事がなく、交代で休業している。
			スナック	毎日、お客様ゼロです。
			コンビニ	イベントもまだ全然なく会合などもおこなわれていない。
			競輪場	来場するお客が激減したが、その反動でネット売上が格段に増加した。
	津軽		レストラン	今年はさくら祭りが開催されたが、緊急事態宣言により、東京や関西方面からのお客様が全てキャンセルとなった。あと、さくらの早咲きにより、観光客がほとんどきていない。
			衣料専門店	結婚式、出張、リモート会議などスーツを着る機会が減った。
			一般飲食店	宴会客とインバウンド客がほぼ皆無で、全体の売上が一昨年比減少率70%以上だった。
			一般小売店	当店は化粧品小売業であるが、エステやメイクアップサービスなどをフル活用してお客様を呼んできたが、感染防止のためそのようなサービスが出来ないので大変きびしい。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	家計	津軽	観光名所等	来場者数の大幅減少。飲食業、お土産販売の大幅に減少。
			商店街	GW後から、弘前保健所管内のコロナ感染者が多かった。
			都市型ホテル	宴会、宿泊、レストラン、3つの事業がそれぞれ大打撃を受けた。
			旅行代理店	旅行、出張などほぼ壊滅状態。
			コンビニ	人が動けばコンビニは使うが、自粛していると客足は上向かない。なにかと縮小していかないとお店は続ける事は出来ない。
			設計事務所	新型コロナの影響で全国的に自宅に引きこもるケースとなっているそうです。そのことによりアメリカでは自宅の改築などが激増し外国産の木材が日本に入ってこなくなりウッドショックが起きています。木材の価格が2～3倍に値上がりし、鋼材や建材も高騰しています。木造の規模が大きい建物は建築不可という現象が起きています。
			住宅建設販売	面談の自粛や、イベント(見学会)の自粛により、集客、招客が思うように捗らず、受注に影響がある。
			パチンコ	当社の業種がほぼサービス業だから。
		県南	スナック	二次会がダメと言われる。領収書がきれないと、来れないので。
			タクシー	人の動きが少ない。新型コロナウィルスの予防接種をしても、まだ毎日の様に発症者が、クラスターがあるとやっぱり油断できない。
			パチンコ	客商売をしていれば、コロナの影響は良くも悪くもある。
			衣料専門店	来店客の減少。
			卸売業	飲食の機会が減った為にご注文を頂くことが少なくなり、感染者が確認されると開店休業状態。
			百貨店	トラベル用品、婦人服の販売不振が続いている。
			旅行代理店	旅行業なのでお察しの通りです。
			ガソリンスタンド	移動、往来の自粛による消費活動の減退がありながら、製品仕入価格の上昇に見舞われている状況であり、仕入価格上昇の転嫁が進められない状況が続いている。
			レストラン	クラスターが発生したり、県内で感染者が出るとランチタイム、ディナータイム共にお客様の来店率が悪いです。
			商店街	県外からの人の入込みの減少や通常時であれば混雑する週末の人出が分散しているから。
		下北	コンビニ	売上減少。
			都市型ホテル	飲食を伴う会合が皆無です。
			一般飲食店	日中はそれなりの人出と言うか食堂なのでお昼に来るお客様は、もどりつつありますが、密になれない為に、大人数の宴会はなくなってしまいうし、月に数回もあった宴会が今日では4名～5名くらいの宴会が月一回か2カ月に一回くらいとなった。
			タクシー	毎回同じ回答ですが、お客様が外出を控えていますので売上減少が続いております。
	企業	東青	経営コンサルタント	首都圏に発動されている緊急事態宣言やまん延防止措置により、首都圏の営業活動が制限されてきた。地方においても首都圏を見習い自粛する傾向があり、景気に影響があった。医療機関、介護施設、学校関係では外部との接触は依然避けている。
			広告・デザイン	イベント・祭りの中止、観光客の入れ込み激減に伴う、宿泊・飲食・観光施設・土産店・メーカー・交通など直接的な売り上げ減とそれに関連する業種への影響がみられる。
		津軽	広告・デザイン	売上高が減少し、未だに回復しないし、その兆しも感じられない。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響があった	企業	県南	飲料品製造	団体の懇親会などの大人数での会食は未だに自粛され、ホテル関係のアルコール需要はほとんど戻っていない。飲食店にも人は少しずつ戻りは始めているが、以前の状況とは比べようもない。
			広告・デザイン	なかなか収まらないコロナが原因で今年も、イベントの中止が続出。やったとしても、縮小になり大きな損失と現時点でわかっている。
			建設	感染者が減少傾向にあるとはいえ、青森や弘前方面ではまだ感染が落ち着いている状況ではないので、県内の旅行や移動においても県民は自制している。コロナによって消費が落ち込み、販売業者、仕入れ業者、運送業者など関連する業種すべてに連鎖的に影響が出ている。
			経営コンサルタント	宿泊業、飲食業などのクライアントの廃業が数件ありました。
		下北	食料品製造	売上数字が物語っています。
	雇用	東青	新聞社求人広告	移動制限による経済活動の停滞。
		津軽	新聞社求人広告	祭りやイベントの中止が相次ぐなど地域経済が疲弊していて、営業活動の成果が上がらない。
		県南	新聞社求人広告	イベントの中止が相次いだため。
			人材派遣	コロナウイルスにより、サービス業をはじめとするお客様からの受注が減少。個人のお客様も動きが鈍くなり、売り上げも以前の半分以上にならなかった時もあり、影響大でした。
どちらかといえば影響があった	家計	東青	商店街	ステイホームによる関連商品や感染対策機器の購入が増加したこと。一方、街中の人出が激減したことにより、新規客の獲得に苦慮した。
			住宅建設販売	イベント制限、来場数の減少。上記対応に対する対策費用、経費の増加。
			乗用車販売	やはりコロナ禍の影響により飲食業が影響を受け、そこに物を卸す問屋さんなどに影響があり、車の買い替えが伸びたりし、多少影響があったため。
		津軽	ガソリンスタンド	観光事業の落ち込み、コロナの影響から車での遠出自粛等により、販売数量落ち込みの要因となったと思われる。
		県南	設計事務所	物不足が深刻化している。
			コンビニ	客数の減少。
			一般飲食店	これだけの騒ぎの中、影響がない職種は一握りで、あとほとんどこの不景気に泣くにも泣けない、継続できるか否か毎日悪戦苦闘している状態です。
			美容院	他人にも身内にも気軽に逢えない状況で、身のまわり、身だしなみにかける時間の空きが目につきます。
			家電量販店	4月まではコロナの給付金と家電需要がコロナ禍で伸びたと考えています。家電全体で4月まではプラス要素が大きかった。
		下北	スーパー	食料品は、さほど影響はないが非食品の動きが良くない。じっくり見て、考えてより必要なものを短時間に変化。衣料品ではファッション品、家具・羽毛などの高額品が特に不振。前年の特別支給10万円の影響もあり。
	企業	津軽	経営コンサルタント	影響が大きい観光、冠婚葬祭、お酒の伴う飲食店等は依然として影響は大きい、あまり大きく影響を受けなかったり、回復してきている業種もある。
			食料品製造	飲食業、ホテル業が打撃を受けている為。
		県南	紙・パルプ製造	テレワーク拡大によるペーパーレス化の加速。観光事業等の停滞によるパンフレット等の需要減。

現在の影響	分野	地区	業種	理由
どちらかといえ ば影響があった	企業	県南	電気機械製造	往来自粛で開発品の打合せがWebのみになり、細かい部分が不明のまま進めないとならなかった。今後大きな影響が懸念される。又、先行き不安からの一時的な受注(生産)の落ち込みは昨年未まで大きかった。
			食料品製造	外食への商品供給が激減。
	雇用	東青	人材派遣	コロナ対策事業やワクチン接種事業の求人が増加した。
どちらとも言え ない	家計	東青	設計事務所	今の状況が長く続き注意を重ねて行動範囲を制約していますが見かけるのは穏やかな人々です。
			美容院	もともと、年を取った人が多かったので上下の変化はありません。
		津軽	美容院	一般社会が4回目、5回目ともなると緊急事態宣言慣れして人流を抑えきれない。また、緊急事態宣言を理由に色々なイベントが中止になる中、オリンピックだけ特別扱いということにも納得していない人の方が多いと感じられ、自粛には繋がらず経済活動も止まらないのでは？
		県南	観光名所等	特に、大きな変化はないと思われる。
		下北	ガソリンスタンド	飲食店や宿泊施設など一部の業種では大きく影響を受けていると思われるが、私の業界や一般家庭では目に見えるほど大きく影響は受けているように感じられない。
	企業	津軽	電気機械製造	スマートフォンの販売が落ち込んでいないため。
どちらかといえ ば影響がなかつ た	家計	県南	スーパー	内食需要はまだ継続はしているものの、除々に変化していくと危機感を持っている。
	企業	東青	建設	建設関係は営業～受注～売上のスパンが長い為、昨年度は新型コロナウイルスの影響が少なかったものと考えていますが、中期的にみると今年度からは少なからず影響を受けて行くと予測しています。

② 新型コロナウイルス感染症による今後の景気への影響

今後の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響がある	家計	東青	スーパー	新型コロナウイルスワクチン接種が進むことが、経済回復につながると考えます。
			タクシー	すべてがコロナウイルスの感染状況如何といったところでしょうか。収束に向かえばおのずと人の動きは回復してくるでしょうし、自分たちの仕事に関しても好転材料には繋がると思われませんが、失われた飲食店関係の動きや、宿泊宴会施設の減少、公演や集会のありようなどについてはコロナ前と全く価値観を異にする展開になりそうです。
			レストラン	ワクチンを接種したからと言って、すぐには外食に行こうとは思わない。少しずつよくなればいいのでは。
			一般飲食店	コロナが人々に与える不安がこの先3カ月でどのようにおさまるのかわかりません。次の世代に伝えていけるように商売にはげんでいますが、お客さんあってのことなので、弱音をはかずやり通すしかないと思っています。
			一般小売店	一にも二にも夏祭りが無い事。痛恨の極み。
			家電量販店	デルタ株などの変異株の発生、東京都に4回目の緊急事態宣言が発令され、盆や夏休みの帰省客が少なくなると考えられるからです。
			都市型ホテル	感染の影響がなかった年度まで売上や顧客が戻らない。3カ月では回復はしても影響がないことにはならない。ねぶた祭り中止、秋の紅葉時期の観光客への影響。外国人客が戻らない。
			旅行代理店	県内でもワクチンが進んでいるが全国的に進まないと仕事にならないです。
			衣料専門店	ウイルスに感染したり免疫効果で減少したりを繰り返すようになるとか、安心はワクチン接種なんでしょう。「理性」と言うワクチンも必要とある雑誌では説いていた。納得。
			競輪場	来場するお客が激減したが、その反動でネット売上が格段に増加する現象が続くと感じている。
			商店街	店頭や顧客との接し方において、様々な制約を受けており、今後のコロナ感染症の動向を注視している。
	津軽		コンビニ	オリンピックがあるけど結果家で見える事になる。スーパーやドラッグストアは良いと思うけど、コンビニにはなんの影響もないと思うし今までなかった。
			衣料専門店	まだまだコロナは終息しないと思う。
			一般飲食店	国内のワクチン不足のため、接種がなかなか進まず、国内産ワクチン接種も年内いっぱい予想されるため。
			観光名所等	3カ月先では収まらない。ワクチン接種未解決。
			商店街	まだまだコロナ感染症による影響は続くと思う。
			都市型ホテル	回復はゆるやかで、数年は影響があると思われる。
			レストラン	ねぶた祭り、ファッション甲子園の中止で宿泊客が減少。クラスターが出ると、飲食店を利用するお客様がいなくなる。
			住宅建設販売	コロナウイルス絡みと、対中国・アメリカの住宅政策によるウッドショックが大変悪影響を及ぼしています。価格高騰、納期末定、品簿、お客様の建築意欲低迷につながっている。

今後の影響	分野	地区	業種	理由
非常に影響がある	家計	津軽	設計事務所	建築資材の高騰により工事期間の延長等が考えられ、それに伴い報酬の入金も遅くなると思います。
			一般小売店	去年の3月から今までにきっちり人流を止める策を2～3週間でもやればよかったのに、ダラダラ政策を繰り返し、コロナを長引かせている。日本政府が、国内景気をどん底へ向かわせているように思う。
			観光型ホテル・旅館	ワクチン接種が進めば景気がよくなると思われます。
			パチンコ	感染症の予防対策を前提に営業を考える必要があるため。
		県南	商店街	変異株の問題や毎年接種の必要性の問題等全く先が見えないから。
			ガソリンスタンド	夏の行楽シーズンを迎えるが、概ね自粛という状況であり、景気回復には大変厳しい状況が続くものと思われる。
			スナック	良い影響を期待している。(ワクチン)
			タクシー	予防接種をしても、新種株のウィルスが出てきてやっぱり怖い。ウィルスのお陰で、仕事が回らないしお金も回らない。早く全員に予防接種をしてもらいたい。
			衣料専門店	感染状況及びワクチン接種スケジュールで、人々の行動スケジュールが変化する為。
			卸売業	感染者がでると人出がなくなり、必要な物品はネット販売が、主流になると思われ対面販売の売上が伸びにくい。
			百貨店	トラベル用品、婦人服等の不振品群の売上改善、年末年始、帰省客による需要。
			レストラン	ワクチン接種が終わると外食する方が多くなると予想します。なので、良い方向に景気が傾く事を願います。
			スーパー	お盆の帰省がないことは、GWの結果や直近のアンケートからも確実であり、土産、ギフト類は前年同様大幅ダウンが見込まれる。
			旅行代理店	コロナウィルスの影響よりもコロナワクチンが良い影響を及ぼしてくれることを期待しています。
		下北	コンビニ	少しはよかったが、夕方早くに家にひきこもっている。
			都市型ホテル	東京がまた非常事態宣言を発出して、夏休み期間中の旅行客にかなり影響が出ると思う。
			一般飲食店	コロナがおさまらないと人の動きが見えてこない。ワクチンも早くすめばいいと思います。
			タクシー	ワクチン接種が進んでも県内で新規感染者が出るたびに人出が少なくなることは続くと思います。
	企業	東青	広告・デザイン	ワクチン供給の不透明感と東京オリパラ終了後の感染拡大の懸念による人流の停滞、景気の縮小。
			津軽	業種を問わず、社会全体に閉塞感だけが有る。これ程、長期間も終息しないとは思わなかった。再度の事業計画見直しが必要。
		県南	飲料品製造	今年も各地の夏祭りが中止された。またお盆などでも密になる会食などは避けられるため機会の喪失は続く。少しずつ動きはでてくると思うが年内は期待できず。
			広告・デザイン	感染症に対する対策は各社やっているが、感染が出た場合のリスクの影響を考え思いきったことはできない。そのため仕事が減少になるという状況。

今後の影響	分野	地区	業種	理由	
非常に影響がある	企業	県南	経営コンサルタント	消費者の消費意欲は我慢している分、沸点に達している。ワクチンの接種がある程度いきわたったときは、GOTOも再開され、旅行だ買い物だと未曾有の好景気になるのではないかと。半分願望も入っています。	
		雇用	東青	新聞社求人広告	まだまだ予断を許さない状況は続くと思う。
		津軽	新聞社求人広告	弘前市の津軽の食と産業まつりが中止になるなど、県内は夏に続いて秋の催事も大半が中止に向かっている。またワクチン接種の広がりとは別に東京五輪開催による感染拡大の懸念があって、景気の先行きは不透明というのが正直なところ。	
		県南	人材派遣	ワクチン接種がスタートしたからといっても、オリンピックの開催やワクチン供給の不安定さ等もあり、まだまだコロナウイルスによる各業界への影響は大きいと思わざるを得ない。	
どちらかといえば影響がある	家計	東青	百貨店	ワクチン接種が進めば回復も期待できる一方で、変異種・クラスター発生などまだまだ不安な要素も多い。	
			住宅建設販売	ウッドショックがかなりひびいてくると思われます。	
			コンビニ	ワクチンも少しずつ行なわれているが全員まではいつになるか先行きがみえていない。	
			乗用車販売	まだまだコロナの影響で景気が回復しておらず感染者が出た施設等の売り上げ等が落ち込むと聞いておりまだまだ急激には景気が上がらないと思うから。	
		津軽	旅行代理店	ワクチンの接種は進んでいるが、まだまだ回復までは至らないと思う。	
			ガソリンスタンド	完全終結の見通しが立たない中であり、しばらくは影響があると思料する。	
		県南	設計事務所	ウッドショックによりプロジェクトが進まない。	
			一般飲食店	今のコロナ禍の現状では、悪影響しか考えられない。	
			一般小売店	ワクチン接種効果で徐々に景気が上向くと思うが、完全に戻るわけではなく、コロナ後の新しいスタンダードが多方面で出てくる。	
			美容院	ワクチン接種が全年代に行き届かない内は心配する人が少なくなると思う。しばらくの辛抱だと覚悟しています。	
			家電量販店	昨年にプラスに動いた分で少し落ち込みが予想されるが、前々年、その前の年から見ると、変わらない、少し伸びがある状況と判断します。	
		企業	東青	経営コンサルタント	ワクチンの接種率が高まってくる時期であり、警戒心は少なくなるであろうが、経済活動はオリンピックの影響でやや上昇すると思われる。
				建設	民間→設備投資をひかえる。公共→予算配分を変える。(建設関連～その他へ)
			津軽	食料品製造	ワクチン接種が景気にも影響を与えている。
			県南	建設	3カ月後にはワクチン接種がひと通り終わっているものと思われ、今までの自製の反動で飲食や旅行など人流は活発化すると思われる。しかし、ニュースで様々な変異株が報告されており、今のワクチンがこの変異株に対してどのくらいの効力を持っているのか見通せないこともあり、3カ月後に感染が落ち着いているという確証はない。
				紙・パルプ製造	ワクチン接種がワクチン不足により停滞。コロナの収束が見通せない。
	食料品製造			オリンピック開催による感染拡大。	

今後の影響	分野	地区	業種	理由
どちらかといえ ば影響がある	企業	県南	電気機械製造	ワクチンが現役世代に届くのが遅い。出遅れれば取引で他地域に負け、仕事が減りかねない。取引先はすぐ会える近場の工場に仕事を出しがちな状況です。
		下北	食料品製造	期待感も込めて「どちらかといえど影響がある」にしましたが、本音は「非常に影響がある」です。
	雇用	県南	新聞社求人広告	ワクチン接種が進めばお祭りやイベントも復活すると思われるため。
どちらとも言え ない	家計	東青	設計事務所	影響が有りながらも少しずつワクチン接種が進み活動範囲を広げつつあるように思います。
			美容院	ワクチンを打ったとしても年を取った人の行動は変化なし。
		津軽	家電量販店	ワクチン接種率と感染状況により外出自粛や在宅勤務の状況が今後の景気をうらなう。今のところ市場の動向は不透明と考える。
			美容院	ワクチン接種が進む事で将来に期待する声が多いがデルタ株の蔓延や、オリンピックによる感染拡大の影響は確実に出るものと思われ先行きは不確定。
		県南	コンビニ	ワクチン接種終了できたとしてもデルタ株が主流になっている。
			観光名所等	今後の予想がわからない。
		下北	ガソリンスタンド	オリンピック開催で感染者のリバウンドがどうなるかによると思います。
			スーパー	接種完了状況により、活動の自粛（外出、行事など）が緩和されると徐々に経済活動がよくなり、先行き不安が解消され消費活動に拍車がかかる位接種が進むことを希望。
	企業	津軽	経営コンサルタント	ワクチン接種率がどの程度まで進むかによると思う。
			電気機械製造	秋口に向けて新機種が発売が見込まれているがどちらに転ぶかは予測不能なため。